

# 表彰 受

長年の労と功績をたたえ、栄えある受賞

11月3日(日)の文化の日、令和6年桂川町表彰式が桂川町役場で行われました。

この表彰は桂川町表彰条例に基づくもので、町の政治・経済・文化・社会その他各般にわたって、町政振興に寄与し、または町民の模範と認められる行為があった方を表彰するものです。



## 功労表彰

なかしま まさのぶ  
中嶋 政信 氏



氏は、昭和54年4月、桂川町消防団に入団以来、45年の永きにわたり、消防行政の重要性を深く認識し、研鑽努力を惜しむことなく積極的に職務の遂行にあたるなど、本町の消防活動の推進に尽力。平成26年4月に副団長、令和4年4月からは団長として、その豊かな経験と卓越した指導力を遺憾なく発揮し、消防団の発展及び活性化に大きく貢献されました。

平成23年3月には、消防人として最高の榮譽である消防庁長官永年勤続功労章を受章。また平成20年から6年間、本町の農業委員を務め、地域農業の発展及び振興にも寄与されました。消防分野等における多大な功績から、今回の受賞となりました。

## 功労表彰

ふじかわ かずのり  
藤川 和宣 氏



氏は、昭和58年4月、桂川町消防団に入団以来、身を挺して災害に立ち向かう勇敢な行動は、消防団員をはじめ多くの住民が認めるところであり、平成30年4月には分団長、令和4年4月には本部員に昇進。自らの地域は自ら守るという消防精神に基づき、長年にわたり災害現場で積み上げてきた豊かな消防経験と指導力によって、団員の指導・育成を図りました。

また、平成29年3月には、消防人として最高の榮譽である消防庁長官永年勤続功労章を受章されました。

以上のように、桂川町の安全・安心で住みよいまちづくりのために尽力されてきたその功績から、今回の受賞となりました。

## 功労表彰

かなだ ともひろ  
金田 知博 氏



氏は、昭和57年4月、桂川町消防団に入団以来、終始一貫、消防精神に徹し、その着実な行動による功績は顕著であり、平成24年4月には副分団長に昇進し、分団長を補佐するとともに分団の活性化、消防力の向上に尽力されました。

氏は、あらゆる災害から住民の生命、身体及び財産を守るという消防理念に基づき、一身をも顧みず、消防団活動で培った豊富な識見と卓越した指導力で、団を指揮し、統率を図りました。地域住民からも信望と尊敬を得ており、桂川町の安全・安心なまちづくりの一翼を担ってきた氏の功績から、今回の受賞となりました。